

市販化をも考慮した
ハイレベルなエンジンスワップ術



「GSX-R1000」のエンジンを載せ換えたのもさることながら、ホルトオンでエンジンスワップができるようにと最初から考えられていたにはさすがとしか言いようがない。公認化へ向け、サーキット走行の回数を増やしデータ収集と微調整に余念がない。早ければ年内中には一般ユーザーに提供できるかものので要チェックだ!

smart-XR

スマート
スモール!

ハードコア軽カー
3連発!!!

コンパクトボディに秘められた
リッターバイクのエンジン!



●ベースカー/MCC スマート For Tow
●協力/ハートネット ☎045-222-8283
<http://www.heartnet.info/car/>
PHOTO/藤井元輔



むき出しのサイレインサーゲスチックな
雰囲気を醸し出すワンオフマフラー。い
つかはバイク用マフラーの老練メーカー
に専用マフラーを注ぎたいとのこと。



エンジンがバイクならもちろん駆動系も
チェーイン! エンジンサイドのスプロケ
は交換可能なので、ギア比を変えて走り
を追求するってのもいいよね!

走りを楽しくさせる
6速シーケンシャル!



エンジンのミッションに合わせてクラッチペダルを追加し、シフトレバーは6速シーケンシャルシフトに。バック時はリバースシステムで進行方向を逆転させるので……そう! バックも6速ってこと!! バイクのエンジンなので当たり前前っちゃ〜当たり前前のことだけど、かなりオモロ〜! 感じじすよね!



ワンオフ変換スペーサーでめでたく3穴〜5穴&ワイド化したスマート。もちろんそれに合わせてFウェンダーやハーマンのFSポイラーを延長加工。全体のデザインは街乗りも想定して、プリプリワイドだけ嫌みのない上品な顔立ちを演出している。かなりセンスよし!



GSX-Rのエンジン高に合わせて、エアインテークをBピラー後ろのクォーターガラス部分に設置。ダクトはスープラを加工したもの。



専用のマウントに収まるGSX-Rのエンジン。コイツを積んだスマートの最高速度は余裕で200km/hオーバー!



リアの駆動系はエンジンごとごとそり外れる。見た目はまるでオモチャ。カスタムベースには最適かも?

オモチャ感覚でイージー
でも中身は超ハードコア!
全長約2.5m×全幅1.5mの、超コンパクトなスマート。ソイツをイジるなら、「小さい会社の倉庫でやっちゃえ!」ってな軽〜いノリで始まったこのプロジェクト(内容は濃いんですけど)。そんな楽しげな雰囲気の中で生まれたこのカスタムスマートの激しい走りが、ハートネットのホームページでチェックできるぞ!

ずいぶん楽しんで、ブツ飛んだ内容でありつつクルマ好きにも分かってもらえる……という欲張りなクルマに作り替えたかったというのがキッカケ。そこで思いついたのがエンジンスワップ。元からリアエンジンの後輪駆動であるのを使いこに、持ってきたのはなんとスズキGSX-R1000、そう175馬力を誇る後足バイクの4気筒!

これをリアに取めるのは、スペース的にはどうにかなるけど細かいトコは加工の嵐。それらを地道にクリアして、今ではホルトオンキットの発売直前にまでこぎつけたというからスゴイじゃないの! ミツシヨンがバイク用ゆえ、マニユアル6速のシーケンシャルシフトでバックギヤは特殊逆転システムを使用。175馬力のパワーを受け止めるべく、エアロキットでワイドボディ化しようえ、3穴〜5穴へのワンオフアダプター装着で履かせるのはBBSの17インチ! それでもパワーは爆発的で、サーキット走行会ではGT-Rなんかと張り合うじゃじゃ馬っぷりを発揮。ここ最近では走り屋界でも熱いウワサになっているらしい。なんとって175馬力スズキよ!

で、ここまでモンスターながら、エンジン自体はノンターボだからストリートでも安定した中低速で楽チン走行が楽しめるのもウリ。だからエアコン&ナビも標準装備でレカロのシートが身体を守り、フツに流せば「チヨイとヤンチャなワイドボディのスマート」程度ってのも狙いどおりなワケである。

このスマートのキケンなところは、誰にでも乗れる快適性&走り屋や遊びゴコロあふれるクルマ好きな大人に猛アビールする面白さを兼ね備えているトコ。これがキット販売されるっていつたらどうする? 怖いモノ見たさ&乗りたさをガマンできる自信がないでしょ??

smart-XR



GTカーをも凌駕する
謎のスマート見参!

スマート
スモール!

ハードコア軽カー
3連発!!!

他に類を見ないブツ飛んだ
カスタムスマートだ!

カスタムCAR誌30年の歴史上、たぶん最初で最後のハードコアなブツ飛び軽カー、いや正確には法律の関係で軽カーじゃないんだけど、そんなことあんなの次でいい。高級車のベンツと時計のスイウォッチがコラボで作った忘れ形見、MCCスマート改の登場だっ!

誰もが手を出しそうにないヨーロッパ製の軽カーに手を出したのは、HIDキットブランド「CRUIZE」で知られるハートネット。社用車でありデモカーでもあるスマートを、その雰囲気を崩さ